

京都市障害者生活状況調査等の実施について

1 調査目的

本市では、平成30年3月に京都市障害者施策推進計画、障害福祉計画及び障害児福祉計画の3つの計画を「はぐくみ支え合うまち・京都ほほえみプラン（計画期間：平成30年度～令和5年度）」（以下「ほほえみプラン」という。）として一体的に策定し、障害保健福祉施策の総合的な推進に取り組んでいるところです。

今般、次期ほほえみプランの策定に向けた障害保健福祉施策の在り方検討の基礎資料とするため、障害のある市民の状況やニーズについて、下記の調査を実施いたします。

- ① 京都市障害者生活状況調査
- ② 京都市施設入所待機者調査
- ③ 京都市施設入所者調査

<調査のポイント>

- 現行プランでは、施策目標の一つに「地域で自立して生活できる仕組みづくり」を掲げ、地域生活支援拠点等を整備し、住み慣れた地域での生活を支える支援体制の充実に取り組んでいます。
- 今日的な課題として、医療的ケア児者を含めた障害者等の重度化、親等も含めた高齢化といったニーズに対応する必要があるとあり、重い障害があっても、地域で自立して生活が続けられる環境を整備するため、今後、地域生活支援拠点等の機能強化に向けた検討を行う必要があります。
- そのため、身近な地域で安心して生活が続けられる環境を更に整えるため、生活状況調査等にその検討に必要なニーズを把握する項目を追加して調査を行います。

2 調査概要

① 京都市障害者生活状況調査

ア 調査対象

市内に住所を有し、障害のある方（手帳所持者に限らない）

イ 調査方法

- ・ 団体等の協力を得て会員等への周知、回答を依頼
- ・ 京都市情報館市民意見募集ページのマルチフォームでの直接入力のほか、京都市ホームページ上で調査票をダウンロードのうえ、電子メール、郵送、FAXまたは持参により回答

ウ 主な調査事項

国が実施する「生活のしづらさなどに関する調査」の調査項目に、本市独自の調査項目（例：障害を理由とした差別的な取扱い、災害時の避難行動等）を追加

② 京都市施設入所待機者調査

ア 調査対象

市内に住所を有し，10月1日時点で施設入所を希望されている方

イ 調査方法

郵送により実施

ウ 主な調査事項

基本的事項、施設と暮らしに関する事項、障害福祉サービスの利用に関する事項

③ 京都市施設入所者調査

ア 調査対象

市内に住所を有し，10月1日時点で京都府下の施設に入所されている方

イ 調査方法

郵送により実施

ウ 主な調査事項

基本的事項、施設と暮らしに関する事項

3 調査スケジュール（予定）

	①生活状況調査	②施設入所待機者調査	③施設入所者調査
令和4年10月		調査開始（～11/30）	調査開始（～11/30）
11月	調査開始（～12/31）	集計とりまとめ	集計とりまとめ
5年1月	集計とりまとめ		
3月	調査結果公表		
6月		調査結果報告	調査結果報告

4 今後の予定

- 令和5年6月 令和5年度第1回京都市障害者施策推進審議会
（各種調査結果の報告、次期ほほえみプラン策定に係る部会設置）
- 7月～9月 次期ほほえみプラン策定に係る部会（各月1回）
- 10月 令和5年度第2回京都市障害者施策推進審議会
（次期ほほえみプラン案について報告）
- 11月 次期ほほえみプラン案に対するパブリックコメント募集開始
- 12月 パブリックコメント集計、次期ほほえみプラン案へ反映
- 令和6年3月 次期ほほえみプラン策定